

デイリー東北  
令和2年6月24日(水)

# 上十三むつ下北



## 志乃武神社に鳥居奉納



鳥居の前で神事を行う関係者ら

空自三沢関係者らが寄進

### 地域、空の安全願う

おいらせ

おいらせ町の氣比神社境内奉報告祭が行われた。三沢市や

にある志乃武神社で21日、新しく奉納された鳥居の竣工

同町の有志らでつくる志乃武神社を守る会(月館八郎会長)の会員らが参加し、神社の末永い繁栄を願った。

同会によると、神社は1943年に旧日本海軍の三沢航空基地内に勧請され、終戦直後に氣比神社に移された。地域鎮護や三沢基地の航空安全などの守護神として祭られている。

神社には元々、鳥居がなかったが、神社を広く周知しようと、同会が寄付を呼び掛け、航空自衛隊三沢基地OBや同基地隊員有志、三沢市民有志ら152人から善意が集まった。

鳥居は高さ約3.5メートル、幅約4.5メートルで、青森県産のヒバで作られた。

この日は、完成した鳥居の前で、氣比神社の田中靖土宮司が祝詞を読み上げ、参列した関係者が玉串をささげた。

同会の倉持昂副会長はあいさつで、「立派な鳥居を奉納することができてありがたい。今後ますます皆さんに参拝していただきたい」と話した。

(柴田佳弥)